

2年 校外学習 事後レポート I

2年6組 _____ 番氏名 _____

ENEOS 株式会社根岸製油所について

① 化学・物理・生物などの授業が活かしたと思う内容がありましたか？それはどの科目の何についての授業でどのような内容ですか

化学の授業でおこなった蒸留という沸点の異なる成分を分離・濃縮する操作や、沸点について学んだ授業がとくに生かされたと思います。根岸製油所では原油を蒸留し、沸点の違いも利用して5つの留分にわけさまざまな工程を経て、私たちの暮らしに必要な製品に生まれ変わっているからです。

②どのような内容が印象に残っていますか

原油が大型のタンカーで製油所へ運ばれて原油タンクに貯蔵されるというその大型タンカーを生で見ることができ、原油がパイプを通り大きな原油タンクに運ばれることを知れたことや、常在蒸留装置に送り込まれ、沸点の違いを利用し、LPガス、ナフサ、灯油、軽油、残油の5つに分けられそれぞれ私たちの生活の何に活用されているかを知れたことです。また、環境や節約への配慮も行っているのか素晴らしいと感じました。

③エネルギーに関して、観たり聴いたりしたことにより何を知り、どんなことについて気づいたり、また考えることができましたか

(エネルギーについての新たな知識や問題点等々)

原油のよりに1つのものからいくつものエネルギーが生まれ、それが私たちの暮らしや社会のために利用されていくことを知りました。また、機械が1人で多くの人の管理や点検などの力のもと製油所は成り立っていると感じた。工場内には原油をさまざまなものに変える工程として、その工程に合わせて機械がいくつもあって、それを生み出しのはどのような人物なのか、また、エネルギーを暮らしの製品に活用しようと努力しているのか、何であつたのか気になりました。身近にある物が意外と原油に関わっていることや、さらに上を目指し、環境への配慮を目標として製品の製造を行っている工場を見たり知ったりすることがありました。目で見たり聞いたことを知識として残して、これから生活に生かせるようにしたいです。原油にも乗るようにいろいろなものの入ったバスやトラックで移動したり、より勉強することや、経済高食と知りました。